

# 超小型人工衛星搭載用 宇宙望遠鏡

# 宇宙望遠鏡

1949年創業以来、長年の光学分野における開発実績をもとに、衛星搭載用の望遠鏡の光学設計、機構設計、加工製造、組立調整までをトータルコーディネートでお引き受けいたします。設計・製造・組立・調整を一貫して行うことにより、ご要望の仕様に対し、誠実できめ細やかなサービスを提供いたします。

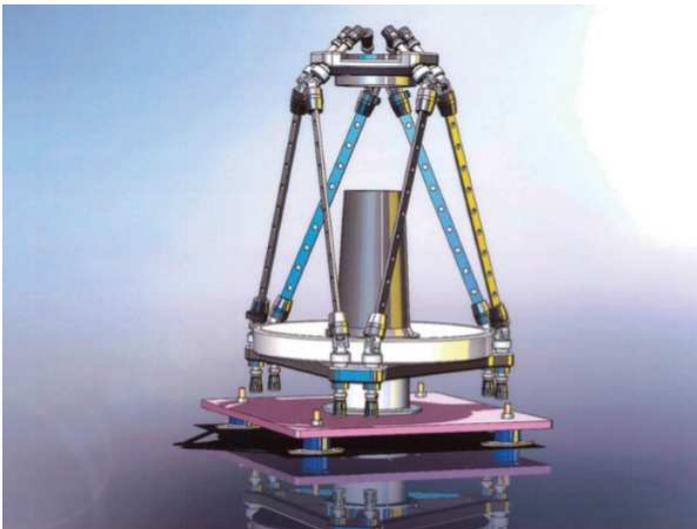


## いままでの経験をもとにさらなる高分解能へ

- ➔ 口径150mmの望遠鏡から口径300mmクラスの望遠鏡へ。
- ➔ ー口径300mmクラスでも、超小型衛星に搭載可能。撮像部の検討が必要ですが、同一設計で口径が2倍になれば地上分解能も2倍となります。2m~3mの分解能が小型衛星で実現可能へ。

### [ Concept Design ]

- 寸法 : 384×350×564mm
- 焦点距離 : 1,870mm(設計値)
- 口径 :  $\phi$ 300mm
- 光学系 : リッチー・クレチアン式望遠鏡
- PZT 調整機構



[製品に関するお問い合わせ]

株式会社 清原光学 / Kiyohara Optics Inc.

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-23-2

TEL : 03-3352-1919(代) FAX : 03-3352-3348

E-mail:sales@koptic.co.jp



kiyohara

株式会社清原光学

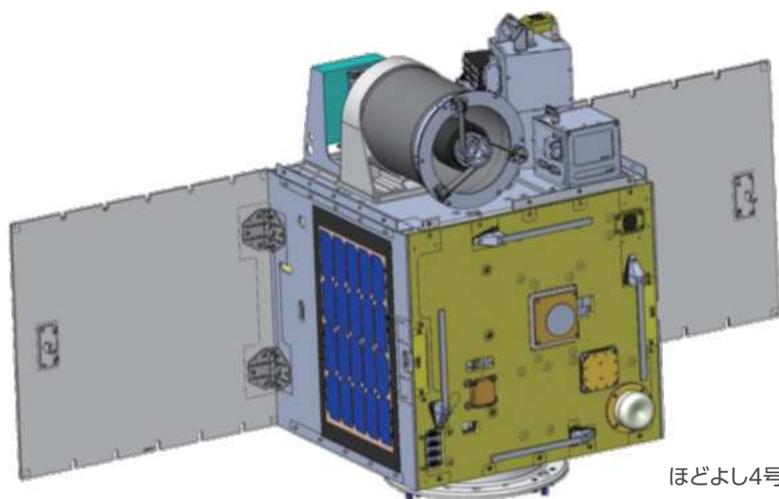
www.koptic.co.jp

# 当社の開発した宇宙望遠鏡が搭載されました

## 超小型人工衛星「ほどよし4号」搭載の 宇宙望遠鏡

### [仕様]

- 口径 : 150mm
- 本体長 : 334mm
- 重量 : 3.8kg
- 焦点距離 : 1,000mm
- 光学系 : リッチー・クレチアン式望遠鏡



### Outline

光学デザインは、反射式の中でも広視野に対応できるリッチー・クレチアン式光学系を採用し、補正光学系と組み合わせることにより、効率的に集光させています。1,000mmという長い焦点距離を持ちながら、望遠鏡全長は非常に短く334mmに設計されています。

#### Point - 1

極めて熱膨張が小さい  
日本製のセラミックスを  
ミラーに採用し  
熱変化に対応

#### Point - 2

軽量で熱膨張がほとんどない  
CFRP (炭素繊維強化  
プラスチック) を鏡筒部に採用し、  
ミラー間の伸縮に対応

#### Point - 3

ノウハウを駆使した設計により、  
CFRPの内部湿度による  
宇宙空間での  
収縮変化に対応

